

協同の「絆」で東日本大震災被災地支援活動を展開

◆ チャリティーバザー「軽トラマルシェ」を開く～生産者の早期営農の再開願う～



J A愛媛青壮年連盟とJ Aえひめ女性組織協議会は2011年4月22日、松山市のJ A愛媛前で東日本大震災復興支援チャリティーバザー「軽トラマルシェ」を開きました。軽トラック4台の荷台には、両組織のメンバーが持ち寄った新鮮な農産物や加工品がずらりと並び、昼休みの会社員や県外の観光客、修学旅行生などが訪れて賑わいました。会場には、被災地に向けたメッセージボードも設置され、「一緒に1歩ずつ頑張ろう」「笑顔が増えますよ

うに」などと“愛ある”メッセージが集まりました。このバザーでの収益金30万3517円は、全額J Aグループ支援募金に寄付されました。



新鮮な農産物や手作り加工品を買い求め賑わう会場



生産者やJ A職員から直接新鮮な農産物の魅力を伝えます



被災地応援メッセージボードやTPP交渉参加反対署名に多くの人が地域農業への想いを寄せています